

## 第5次高知県社会貢献活動支援推進計画 骨子案

### 第1章 計画の構想

#### 第1 計画の趣旨・策定の目的

\* 条例第3条、第4条、第9条

#### 第2 計画の位置づけ及び構成

\* 変更なし

#### 第3 計画期間

\* 令和6～10年度（5年間）

#### 第4 計画の対象

\* 変更なし

#### 第5 これまでの経緯

##### 1 国内の動向

\* コロナ禍による生活様式の変化、デジタル化の急激な進展、多発する災害などを追加（NPOセンター資料P1参照）

##### 2 県の取組

\* 変更なし

### 第2章 社会貢献活動団体等の現状及び課題

#### 第1 社会貢献活動団体の現状

##### 1 団体数及び活動分野

\* 変更なし

##### 2 NPO法人の財政状況

\* 変更なし

##### 3 新たな活動の動き

\* NPOセンター資料P2「新たな活動の芽生え」

#### (4 新設)

\* 県民意識調査、NPOアンケートの結果

#### 第2 第3次高知県社会貢献活動支援推進計画の成果

##### 1 NPO活動基盤の整備

##### 2 NPO団体相互の交流連携

##### 3 NPO活動の県民への普及啓発

##### 4 大学との連携

##### 5 災害時における社会貢献活動団体の機能発揮

**\*現在の記述を基に評価を追記**

**\*成果目標の達成具合（R4年度末）を一覧化**

### 第3 社会貢献活動団体の課題

- 1 NPO活動基盤の充実
- 2 事業者との連携
- 3 地域コミュニティとの連携

**\*県民意識調査、NPOアンケート等の結果から見えてくるものを追記**

## 第3章 計画の目標

### 第1—目指すべき姿（削除）

#### 第2 計画の目標

##### ・取組目標

「気軽に社会貢献活動」の気風づくり

教育・研究機関などと連携した若年層が参加しやすい仕組みづくり

**\*NPOセンター資料P1に変更**

##### ・取組の成果目標

NPO法人の増加：370 法人

会員数が増加したNPO法人：20%

ナツボラ参加高校：15 校、参加者：のべ1,200 人

NPOセンター登録団体増加：600 団体

ボランティア行動者率：26%

**\*要検討**

### 第3—各主体の役割（削除）

- 1—県の役割
- 2—NPOセンターの役割
- 3—市町村の役割
- 4—事業者の役割
- 5—県民の役割
- 6—社会貢献活動団体の役割

## 第4章 社会貢献活動に対する支援策

### 第1 基本方針と実施項目

**\*変更なし。体系図内は次項を踏まえて見直し**

### 第2 活動の推進に向けた具体的な取組

基本方針Ⅰ 社会貢献活動団体への支援の充実 \*変更なし

1 人材育成と確保 …**デジタル（ウェブ報告システム）活用による効率化を追記**

2 財政基盤 …**ふるさと納税活用支援を追記**

3 研修・広報・大学との連携等 …**寄附萎縮対策を追記**

\*NPOセンター資料P5に変更

基本方針Ⅱ 社会貢献活動団体と関係団体の連携 \*変更なし

1 教育・研究機関との連携

2 事業者、行政等との連携

\*NPOセンター資料P5に変更

基本方針Ⅲ 地域における社会貢献活動の推進 \*変更なし

1 地域の課題解決につながる取組

2 災害時における取組

\*NPOセンター資料P5に変更

## 第5章 進捗管理

第1 社会貢献活動支援推進会議の設置

\*変更なし

第2 進捗管理

\*変更なし

線表（削除）